

建築からみた音楽 音楽からみた建築

建 築

×

音 楽

7/25 木 開場14:30
開演15:00

ユードムホール(中ホール)

伊東 豊雄 〈建築家〉
金子 三勇士 〈ピアニスト〉
浦久 俊彦 〈案内役〉

Program

J.S.バッハ : インヴェンション曲集より 5曲

ベートーヴェン : ピアノ・ソナタ第14番
嬰ハ短調Op.27-2「月光」

バルトーク : ピアノ・ソナタ BB80 Sz80 ほか
※やむを得ず曲目が変更になる場合がございます。予めご了承くださいませ
ようお願い致します。

Ticket
(全席指定)

一 般 4,000円
水戸市民会館友の会 3,000円

友の会先行発売

3/16(土) 10:00~

一 般 発 売

3/17(日) 10:00~

【注意事項】※未就学児のご入場はご遠慮ください。※車椅子、介助犬同伴のお客様はスムーズなご案内のため予約時にお知らせください。※開演時間を過ぎてのご入場は制限させて頂く場合がございます。※友の会会員先行により一般販売日前に先売になる場合がございます。※チケットの譲渡、及び転売は禁止です。※公演中止を除き、チケットの払い戻し、交換などはお受けできません。



水戸市民会館
MITO CITY CIVIC CENTER

チケット予約・問合せ

水戸市民会館運営事務局 Tel.029-350-6060
平日 9:00-20:00 / 土日祝日 9:00-17:00

E-mail: mito-hall@c-linkage.co.jp
https://www.mito-hall.jp/



第1部



建築家・伊東豊雄が語る「建築と音楽」

(案内役: 浦久 俊彦)

水戸市民会館の設計者、伊東豊雄氏をゲストに迎えたスペシャルトーク! 「多彩な人々の交流と多彩な文化が織りなす、ひと・まちが輝くステージ」という会館の基本理念を、彼はどう実現しようとしたのか? 建築家自身が、自ら設計した劇場建築を振り返りながら、「ひと・まち」が輝く未来を語ります。

後半は、ピアノの位置を変えて響きの違いを体験したり、ステージ上で迫力のピアノ演奏を体感したり、通常のコンサートでは経験できない特別企画も必見!

特別企画 (観客参加型)

- ①ピアノが動くと響きはどう変わる?
- ②ステージの上で演奏が聴ける! (ピアニスト・金子三勇士)

第2部



金子三勇士ピアノ・リサイタル

～建築としての音楽～

日本の次代を牽引する人気ピアニスト、金子三勇士氏が、水戸市民会館に初登場!

「音楽は動いている建築である(ル・コルビュジエ)」という言葉もあるように、音楽は建築と深くかかわってきた。「建築と音楽」をテーマに、金子三勇士氏が厳選したスペシャル・プログラムを水戸市民会館の新しいステージで心ゆくまでお楽しみください。

プログラム

J.S.バッハ: インヴェンション曲集より 5曲
ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調 Op.27-2「月光」
バルトーク: ピアノ・ソナタ BB80 Sz80 ほか

※やむを得ず変更になる場合がございます。予めご了承くださいますようお願い致します。

Profile



浦久 俊彦

Toshihiko Urahisa / Guide

文筆家、文化芸術プロデューサー。一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、代官山未来音楽塾塾頭、愛知県教育委員会教育アドバイザー、三島市文化アドバイザー。

パリを拠点に文化芸術プロデューサーとして活躍。帰国後、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、現在、浦久俊彦事務所代表。多彩なアーティストのオリジナル企画を手がけるほか、文化芸術ナビゲートとしても全国で活躍している。また、日本とヨーロッパの文化交流、教育・人材育成、地域文化の振興など、その活動は多岐にわたる。2021年3月、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。

著書に『138億年の音楽史』(講談社)、『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』『ベートーヴェンと日本人』(以上、新潮社)、『オーケストラに未来はあるか(指揮者・山田和樹との共著)』(アルテスパブリッシング)など。2020年6月『フランツ・リストはなぜ〜』の韓国語版が韓国で出版された。最新刊は『リベラルアーツ〜「遊び」を極めて賢者になる』(集英社インターナショナル)。

〈OfficialHP〉<http://www.urahisa.com>



伊東 豊雄

Toyo Ito / Architect

1941年生まれ。65年東京大学工学部建築学科卒業。

主な作品に「せんだいメディアテーク」、「多摩美術大学図書館(八王子キャンパス)」、「みんなの森ぎふメディアコスモス」、「台中国家歌劇院」(台湾)など。

現在、「2025年日本国際博覧会大催事場」などが進行中。

日本建築学会賞(作品賞、大賞)、ヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞、王立英国建築家協会(RIBA)ロイヤルゴールドメダル、朝日賞、高松宮殿下記念世界文化賞、プリツカー建築賞など受賞。

2011年に私塾「伊藤建築塾」を設立。これからのまちや建築のあり方を考える場として様々な活動を行っている。また、自身のミュージアムが建つ愛媛県今治市大三島においては、2012年より塾生有志や地域の人々とともに継続的なまちづくりの活動に取り組んでいる。

近著に『伊東豊雄 美しい建築に人は集まる』、『伊東豊雄 自選作品集:身体で建築を考える』(いずれも平凡社、2020年)など。

〈OfficialHP〉<http://www.toyo-ito.co.jp/>



金子 三勇士

Miyuji Kaneko / Piano

1989年日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれ、6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学。2001年からは11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学(特別才能育成コース)に入学。2006年に全課程取得とともに帰国、東京音楽大学付属高等学校に編入する。東京音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。

2008年、バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。第22回出光音楽賞他を受賞。

これまでにゾルタン・コチシュ、小林研一郎、ジョナサン・ノット他と共演。国外でも広く演奏活動を行っている。

NHK-FM「リサイタル・パッション」に司会者としてレギュラー出演の他、テレビ、ラジオなど多数のメディアに出演。コロナ禍では、オンラインを活用したさまざまな企画を発信。

2021年に日本デビュー10周年を迎え、2022年3月にサントリーホールでソロ・リサイタル「原点×挑戦」を開催。同年、ドイツ・グラモフォンより新譜CD「フロイデ」もリリースした。

キシマロシ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。

〈OfficialHP〉<http://miyuji.jp/>